

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 コベルプラス本厚木教室（児童発達支援）

公表日 2025年12月1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・エレベーターが設置されており、6階までベビーカーや車椅子のままお上がりいただけます。	・同じビル内にアニマルカフェがあり、エレベーター内やエレベーターホールににおいがこもることがあります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	1	・毎日、教室内の掃除、消毒を行っております。 ・落ち着いて活動できる個室と、のびのびと体を動かすことができるプレイルームを併設しています。	・上記、ビル他テナントや共有スペースの環境等も、適宜管理会社と連絡を取りながら改善を図ります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・レッスンは個別または少人数のグループレッスンで行っております。グループレッスンの際も、必要に応じて個別の部屋でご対応可能です。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	1		・各自業務振り返りシートを策定し、業務改善を進めるために目標設定と振り返りをしていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・毎朝の朝礼や、ミーティング、カンファレンス等を通して、個々の意見を把握し、話し合いながら業務改善に繋げております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	8		・今後、第三者評価の機会も検討しております。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・社内研修のほか、厚木市等が行う外部研修への参加を積極的に行い、職員間で共有を図っております。	
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	・お父さま、保護者様それぞれしっかり時間を取って行っています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・適宜、指導員全員でカンファレンスや担当者会議を行い、日々の様子を共有した上で、個別支援計画を作成しております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	・月末にはコミュニケーショントレーニングクラスという、ゲームや製作を行うグループレッスンを行ってあります。チームで楽しい内容を考えながら行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	・毎月、新しい内容の教材でレッスンいたします。 ・週2回以上ご利用のおさまには、療育内容が被らないように配慮しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・個々のおさまの様子に合わせて、集団活動を重視したり、より個別での関わりを増やしたり等、柔軟に対応しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・毎朝、その日の活動を全員で共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	・気づいた点や振り返りは、口頭だけでなく、記録に残し、共有を図っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・支援記録ソフトに毎回の提供記録を残し、繋がりのある支援に役立てております。 ・ご見学された保護者様にも提供記録にメモを残していただき、指導員との共有を行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・モニタリング面談の際は保護者様へのアンケート及び聞き取りを行い、丁寧な振り返りを行っております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	・お通いの園に保育見学にお伺いし、支援について共有する機会を設けております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	・保護者様のご希望に応じて、移行先の小学校等への情報共有シートを作成し、入学前に情報共有を行っております。 ・入学後も、必要に応じて、授業見学を行っております。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	0	・療育センターまめの木の研修に積極的に参加し、支援の「今」を学んでいます。		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	4		・園見学を積極的に行っております。	

	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・レッスンの様子をマジックミラー越しにご見学いただけます。 ・レッスン後には担当指導員とのフィードバックの時間を設けております。その日の取り組みについてや、日頃の子育てについて気軽にお話しいただいています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2	・毎月、ご希望の方にペアレントトレーニングクラスを設けております。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・レッスン中、療育担当以外の指導員が、レッスンを見ながら保護者様に様子をお伝えしたり、ご相談に乗っております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	4		・今後、保護者同士の繋がりを作ってまいります。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・支援アプリより、日々お知らせを発信しております。 ・インスタグラムにて、毎月のコミュトレの様子や、教材についてご紹介しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・個人情報の記載のある書類やパソコン等は、鍵付きロッカーに保管しております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	4		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・職員のみでの訓練、お子さまも参加しての訓練それぞれ行っております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	・アレルギーのあるお子さまの情報を、支援ソフト上で日々確認しております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・こまめにヒヤリハット事例を記録に残し、事業所内で共有しております。また会社全体でも事例共有を行っております。	

52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0		